

景況調査回答企業の概要

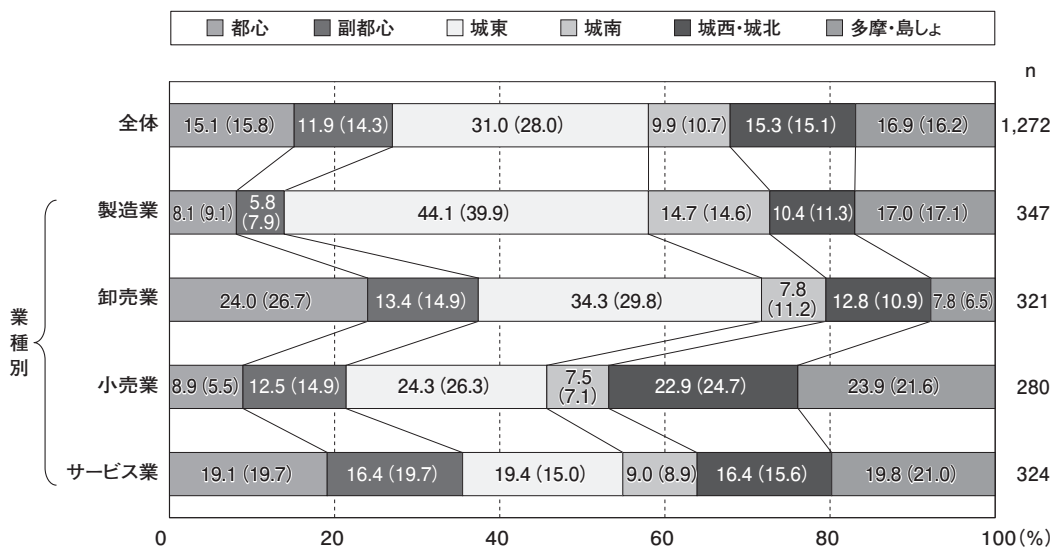
(令和6年6月調査)

1. 所在地

景況6月調査回答企業の所在地を地域区分別にみると、「城東」が31.0%（前回調査28.0%）と最も高く、「多摩・島しょ」が16.9%（同16.2%）、「城西・城北」が15.3%（同15.1%）、「都心」が15.1%（同15.8%）、「副都心」が11.9%（同14.3%）、「城南」が9.9%（同10.7%）の順となった。前回調査と比べて「城東」は3.0ポイント増加した。

業種別にみると、他の業種に比べて製造業は「城東」の44.1%（同39.9%）と「城南」の14.7%（同14.6%）、卸売業は「都心」の24.0%（同26.7%）がそれぞれ高い。サービス業はいずれの地域区分も1～2割程度となっている。

図表1 所在地



注) 1. 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和5年6月)の数値。

四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 地域区分

①都心(千代田、中央、港)、②副都心(新宿、文京、渋谷、豊島)、③城東(台東、墨田、江東、荒川、足立、葛飾、江戸川)、④城南(品川、目黒、大田)、⑤城西・城北(世田谷、中野、杉並、練馬、北、板橋)、⑥多摩・島しょ(多摩・島しょ地域の市町村)

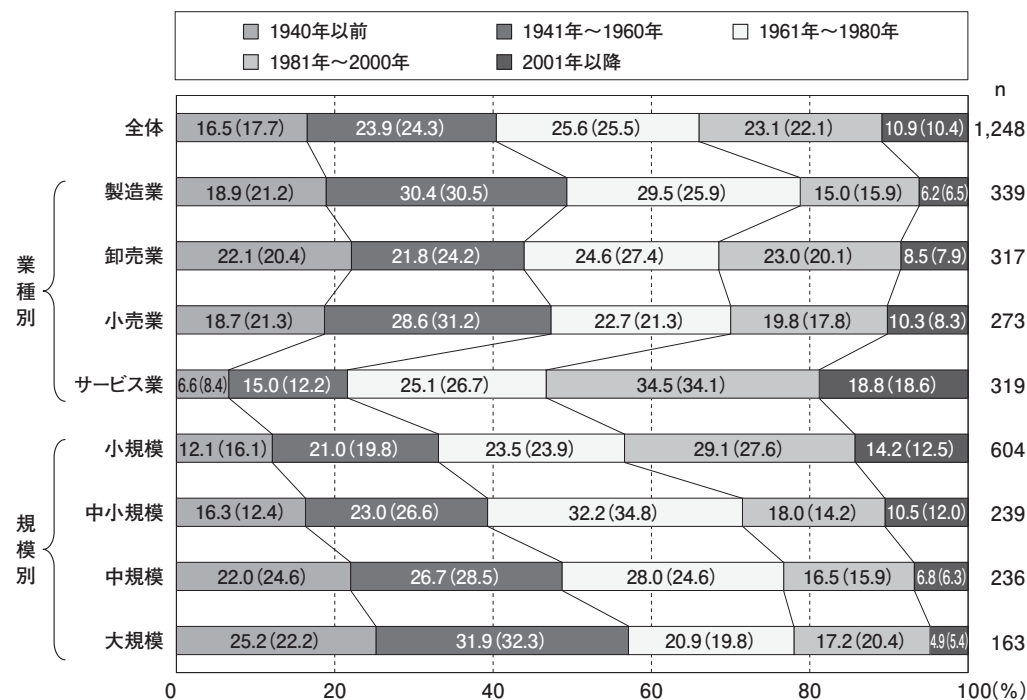
2. 創業年

回答企業の創業年は、「1961年～1980年」が25.6%（前回調査25.5%）と最も高く、「1941年～1960年」が23.9%（同24.3%）、「1981年～2000年」が23.1%（同22.1%）、「1940年以前」が16.5%（同17.7%）、「2001年以降」が10.9%（同10.4%）の順となった。

業種別にみると、製造業、卸売業、小売業は1960年以前がそれぞれ4割を超える。一方、サービス業は1981年以降が53.3%（同52.7%）と5割を超える。

規模別にみると、規模が大きくなるほど「1940年以前」と「1941年～1960年」が高くなり、大規模は1960年以前が57.1%（同54.5%）となった。

図表2 創業年



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。()内は前回調査(令和5年6月)の数値。

四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

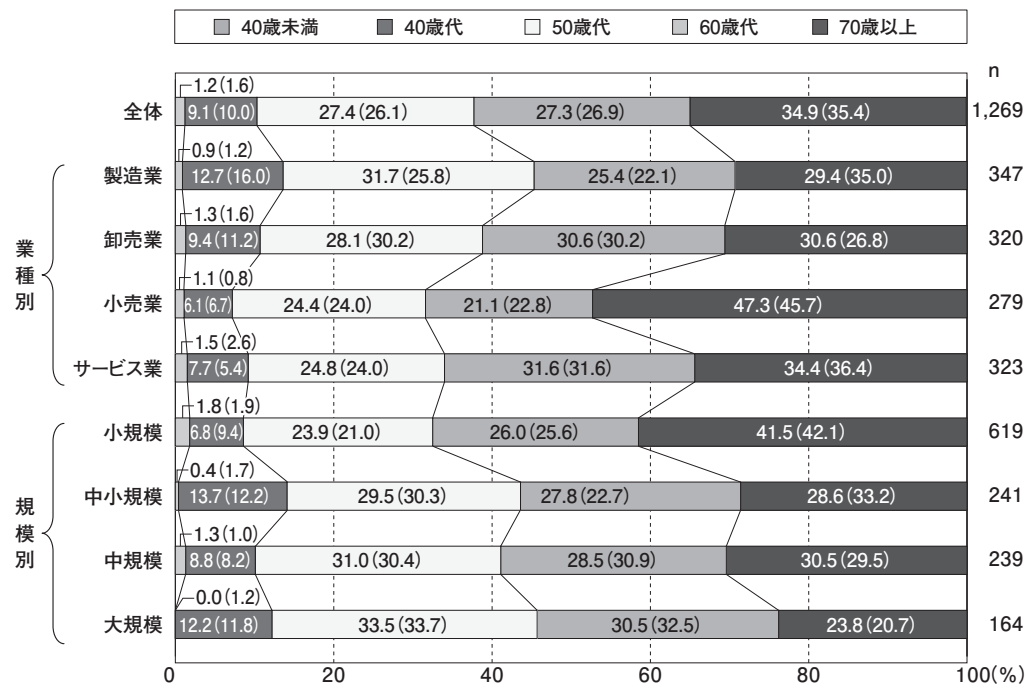
3. 経営者の年齢

回答企業の経営者の年齢は、「70歳以上」が 34.9%（前回調査 35.4%）と最も高く、「50歳代」が 27.4%（同26.1%）、「60歳代」が 27.3%（同26.9%）、「40歳代」が 9.1%（同10.0%）、「40歳未満」が 1.2%（同1.6%）の順となった。

業種別にみると、他の業種に比べて製造業は「40歳代」の 12.7%（同16.0%）と「50歳代」の 31.7%（同25.8%）、小売業は「70歳以上」の 47.3%（同45.7%）がそれぞれ高い。

規模別にみると、小規模は「70歳以上」が 41.5%（同42.1%）と 4 割を超える。

図表3 経営者の年齢



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。() 内は前回調査（令和5年6月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

4. 経営に直接的に影響を与える要因

回答企業の経営に直接的に影響を与える要因（複数回答）は、「得意先の動向」が 65.6%と最も高く、「原材料等価格」が 48.8%、「仕入先の動向」が 37.7%、「個人消費」が 34.7%、「販売・受注価格」が 32.1%の順で続いた。

他に比べ最も割合の高い項目を業種別にみると、製造業は「得意先の動向」が 84.2%、「原材料等価格」が 66.9%、「販売・受注価格」が 39.1%、卸売業は「仕入先の動向」が 49.5%、「為替変動」が 33.4%、小売業は「個人消費」が 65.7%、「天候」が32.5%である。

他に比べ最も割合の高い項目を規模別にみると、中小規模は「仕入先の動向」が 40.0%、「為替変動」が 23.0%、中規模は「個人消費」が 36.9%、大規模は「得意先の動向」が 79.0%、「原材料等価格」が 59.9%、「販売・受注価格」が 40.7%、「同業他社の動向」が 30.9%である。全ての規模で第1位が「得意先の動向」、第2位が「原材料等価格」となり、「仕入先の動向」は3割から4割を占めた。規模が大きくなるほど「原材料等価格」と「販売・受注価格」が高くなり、大規模の「原材料等価格」は 59.9%となった。

図表４ 経営に直接的に影響を与える要因

(%)

区分		順位	第１位	第２位	第３位	第４位	第５位	第６位	n
全体		得意先の動向	原材料等 価格	仕入先の動向	個人消費	販売・ 受注価格	同業他社の 動向		1,235
		65.6	48.8	37.7	34.7	32.1	20.2		
		第７位	第８位	第９位	第１０位	第１１位	第１２位		
		為替変動	景気対策	天候	新型コロナ ウイルス等感染症	税制改正	海外の景気		
		19.9	16.9	16.0	12.2	8.0	7.2		
区分		順位	第１位	第２位	第３位	第４位	第５位	第６位	n
業 種 別	製造業	得意先の動向	原材料等 価格	販売・ 受注価格	仕入先の動向	為替変動	個人消費		335
		84.2	66.9	39.1	35.2	20.9	20.6		
	卸売業	得意先の動向	原材料等 価格	仕入先の動向	販売・ 受注価格	為替変動	個人消費		317
		76.7	56.8	49.5	38.2	33.4	27.8		
	小売業	個人消費	仕入先の動向	原材料等 価格	得意先の動向	天候	販売・ 受注価格		271
		65.7	43.5	40.2	34.7	32.5	23.2		
	サービス業	得意先の動向	個人消費	原材料等 価格	販売・ 受注価格	仕入先の動向	同業他社の 動向		312
		61.2	29.8	28.8	26.0	23.4	22.8		
規 模 別	小規模	得意先の動向	原材料等 価格	仕入先の動向	個人消費	販売・ 受注価格	為替変動		600
		63.7	44.5	36.2	35.2	26.5	18.3		
	中小規模	得意先の動向	原材料等 価格	仕入先の動向	個人消費	販売・ 受注価格	為替変動		235
		65.1	47.7	40.0	36.2	34.5	23.0		
	中規模	得意先の動向	原材料等 価格	仕入先の動向	販売・ 受注価格	個人消費	同業他社の 動向		233
		62.2	53.6	39.1	38.2	36.9	25.3		
	大規模	得意先の動向	原材料等 価格	販売・ 受注価格	仕入先の動向	同業他社の 動向	個人消費		162
		79.0	59.9	40.7	38.3	30.9	27.8		

注）無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

業種別・規模別は上位６位までを記載。他業種・他規模に比べ最も割合が高い項目に網掛け。